



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 31 No. 2806

2022-2023年度国際ロータリーのテーマ

2022-2023年度R I 会長 ジェニファーE.ジョーンズ



イマジン
ロータリー



かわにしんの丘

RIホームページ <https://www.rotary.org>

2022-2023年度R I 第2500地区テーマ

2022-2023年度R I 第2500地区ガバナー久木佐知子

ともに紡ごう！ロータリーの未来へ

- 会 長／細川 博司
- 副会長／神田 裕教
- 幹 事／大橋 直幸
- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:00
- 事務所／士別グランドホテル TEL0165-23-1234

2500地区ホームページ <http://rid2500.jp/>
士別RC <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

第2894回例会 2023年 3月 27日

今日のプログラム

・夜間例会

前回（3月20日）の記録・普通例会

司 会 神田英一 会場監督
 齊 唱 奉仕の理想
 本日の出席 会員 43人中 出席者 31人 出席率 72.09%
 本日の欠席 榎本實夫・尾崎学・國森和麿・田中洋和・田中道也・谷温恵・深尾幸夫
 前田孝幸・水田孝志・宮崎隆雄・山下卓巳・奈良康弘
 メークアップ
 ビジター 大野真一郎様（名寄ロータリークラブ会長）
 ゲスト
 ニコニコBOX 大野真一郎様（名寄ロータリークラブ会長） ビジターフィー

累計 218,000円

例会予定

■ 3月例会日 [水と衛生月間]

- 3月 6日(月) 普通例会・理事会
- 3月13日(月) 普通例会
- 3月20日(月) 普通例会
- 3月27日(月) 夜間例会 ファミリーパーティ

■ 4月例会日 [母子の健康月間]

- 4月 3日(月) 普通例会・理事会
- 4月10日(月) 普通例会
- 4月17日(月) 普通例会
- 4月24日(月) 夜間例会

■ 会務報告.....細川 博司会長

皆さんこんにちは

今度RLIが推奨するプログラムとして、ロータリーリーダーシップ研修会をズームで受講させていただきました。

11/13、1/22、3/12(1時限×6)計18時限各50分

パートⅠ ロータリアンとしての私

パートⅡ 私たちのクラブ

パートⅢ 私のロータリーの旅

ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立

当クラブではDLディスカッションリーダー進行役として大野ガバナー補佐、近井会員、泉谷会員3名が担当されご指導を賜りました。ロータリアンとして多くの知識をもちわかりやすい進行をいただき誠にありがとうございました。

パートⅠの受講がスタートの時には大変でした。パソコンのトラブルで遅れて参加、少しづつ時限がすぎ落ち着いてきましたが、解らないことが多くパートⅠが終了しました。パートⅡ・パートⅢは受講にそなえてテキストを何度か予習を致しました。なんとか他のクラブの皆様のご意見を参考にしながら発表、意見交換をして終了しました。

次年度の会長、幹事の参加が多数ですが、限らず積極的に入会5年以上の方々にも参加受講されます様をお願いします。

1905年ポールハリス氏らでシカゴでロータリーが創設スタート東京ロータリー米山梅吉氏らで1920年創設855番目にRIに登録などロータリアンとして学習してみませんか！受講して多くのロータリアンとの交流で70歳こえる私にとって人生の収穫でした。久木ガバナーはじめDLの皆様、準備されました方々、受講者の皆様に心から感謝申し上げます。

■ 幹事報告.....大橋 直幸幹事

1. 4月10日に開催されます 新旧クラブ協議会のご案内 を先週皆様に流しておりますので、期日までの返信をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

2. 今月24日は、土別ロータリークラブの創立記念日となっておりますのでご報告とさせていただきます。なお 27日の 夜間例会はファミリーパーティーとなっておりますので、皆様のご参加を宜しくお願い致します。

● ビジター御挨拶.....大野真一郎 様 (名寄ロータリークラブ会長)



このような機会をいただきまして、ありがとうございます。土別ロータリークラブの方々には大変お世話になっております。又、細川会長をはじめ皆様には、日頃より何かと御指導頂いてる事に改めて申し上げます。

ライオンズクラブ様が地区大会を行う、その翌日になりますが、21日の日曜日でございます。IMインターシテミーティングの担当ということでございます。この度のこういう機会がありました事に対しましてどのようなやり方をしようかと検討してまいりました。この度は、ご縁というものを大切にさせていただきました。皆様のお手元に回していただいたように、鶴工舎の宮大工である、小川光夫さんという方でございます。

確かこのお話は、土別様が周年に、この方を及びしてという計画をされていた事は存じております。

今年度ガバナー補佐が大野裕一郎氏ということもあわせて、又、私が名寄ロータリークラブ会長という事で、このご縁をずっと大切にしたいと考えて、日の目を見たいということでこのような機会にさせていただきました。

IMにおいて本来であれば、中々クラブ二分区の仲で、皆様方の活動を踏まえた仲でやっていくのも一つだとも考えましたが、この3年間、クラブにおけるロータリーの活動も低迷している所でした。

そのような中で、原点に帰りながら、私自身も今年度、やはりロータリーの基本というものを大切にしようと、スタートしている所でございます。

今、こういう時代の中ですべてがDXというあらたな方向性の中で進めていく事と、これは大切な事だと思いますし、それは一つの進化として必要な事です。

けれども逆に言えば新しい物ほど今、古くなるのが早い、そんな事を感じておりました。

そういう中で、伝統的な古い飛鳥時代から現代までつながっていく。

そういうような部分を職業としている事。

その中で意識しない中にも、そういうような伝統的な技法を通じた中で職業奉仕的な心というものが備わった中で建物が作られていく。

寺社仏閣、ここには一つの大きな意味合いがあり、まして単に建てるというよりも木を組んでいく。

その木組みというものは一つ一つ一本一本が癖のあるものでございます。

その癖を大切にしながら生かしていく。そこで一つの建物が組まれていくものでございます。

真っ直ぐに成長したものが全ていいかというそうではない。そんな思いの中で今回、鶺鴒工舎の宮大工棟梁である小川光夫さんをお呼びして講演をさせていただきたいと思っております。

何かそういう中で心のものが我々の中にもう一つそうだよな、というような思いが繋がってくれば、と思っております。

そして、せっかくの機会でございますので、一般の方にも公開して皆さんにも来ていただこうと、場所も名寄のEN-RAYホールにしてみました。

ですからある程度、人数が集まらないと格好がつかないというところもございますので、是非、皆様方にはお声をかけていただきながら、市民の方々、また従業員の方々、含めて是非とも御参集いただきたいと思っております。

多少この実演的なものも入れながらお話をさせていただくような形でセットをしているところでございます。

又、(削ろう会)の川口さんという方は、神奈川県におけるスペシャリストという方をお呼びしております。貴重講演をいただきたいと思っておりますので、またこの度全員登録いただけるということで大変感謝しております。ありがとうございます。どうぞよろしくお願い申し上げます、今日はありがとうございました。

■新入会員卓話……………法邑和浩会員



○令和5年度士別市一般会計予算

159.9億(前年比3.6%減)

・特徴的事業

①人への投資

・こども家庭センター開設準備事業

・奨学金返還支援事業

大学等の高等教育機関を卒業後、市内で就業した方を対象に、奨学金を返還経費の一部を補助

②高校魅力化支援事業

部活動、探求学習、商業課活動などへの支援を実施

③公共事業確保

全会計 工事請負費 19.5億円(前年比4.7億倍増)

④水道事業会計補助金

水道料金改定の軽減策を1年間延期する

○財政状況

令和3～7年度 財政健全化実行計画背景

このまま何もしなければ基金残高ゼロ。

5カ年の収支不足32億円

新型コロナ影響大、市税数年大きく落ち込む予測
対策 職員給与費独自削減(3年間)補助金カット、事業見直し、起債発行額抑制

目標 経常収支比率改善、基金残高確保

(市税や交付税など経常的な一般財源がどの程度経常的な経費に充てられているか表す数値)

実施1年目 国の経済対策交付金

市税落ち込みなし 22億円水準変わらず。地方交付税の増

事業の縮小による歳出削減

赤字見込みから黒字決算へ転換

2年目令和4年度

国のコロナ対策及び経済対策が措置
地方交付税の増
一方で燃料等高騰影響(ロシアのウクライナ侵攻)

当初財政推計値と大きく乖離
12月再推計し実施計画見直し
職員給与費1年前倒しで復元(理事者は予定通り)

黒字決算の見込み

財調基金残高 3年度末 当初推計 5.8億円
→ 実際 11.6億円
経常収支比率 当初推計 97.1 %
→ 決算 92.7%と改善
5~7年度 引き続き健全化実行計画

・渡辺市長就任後

保守系 中央とのパイプ 補助事業、補助金確保?
コロナ禍で国が臨時交付金、経済対策
特別交付税 R2 9.8億
R3 11.3億
R4 12億?

○2022年貧乏な自治体ランキング市区編 全国2位
プレジデント報道

一人あたり実質債務 132.8万円
(起債残高+有利子負債相当-現金-基金)
起債残高の約6割は地方交付税で措置されるため
実質とは言えない

- 1位 夕張 239.7万円
- 4位 赤平 103.8万円
- 6位 深川 98.9万円
- 69位 名寄 58.7万円

金持ちランキングに歌志内市 全国7位
債務マイナス29.2万円
実態を反映したものでなく、一律の計算により導いた
だけのもの。

・友好都市

みよし市 人口 61,508(R5.2)
面積 32km²(35分の1)
積立金残高R3末 181億円

川内村 人口 2,371(R5.2)
面積 197km²(35分の1)
積立金残高R2末 50億円

○ふるさと納税

士別市R3 6千6百万円
紋別市 150億円
寄付金控除で市税が減額
返礼品は魅力だが、士別市民はやめて欲しい

Rotary 国際ロータリー 第2500地区 第2分区分区
Intercity Meeting
講演会
テーマ: 『伝統技法と職業奉仕の心』

世界文化遺産 法隆寺

技を伝え、人を育てる
いからが
職工舎 宮大工棟梁 小川三夫氏

1947年 昭和22年、栃木県生まれ。高校のとき藤子銀行で法隆寺を見て感動し、宮大工を志す。21歳の時に法隆寺宮大工の西岡登一棟梁に入門。唯一の内弟子となる。法隆寺三重塔、東御堂金堂、阿闍梨塔等は法隆寺として活動。1977年、独自の従事制度による寺社建築会社「職工舎」を設立。数々の寺社建築の機会を得る。2003年「現代の名工」に選出。著書に『職業』(文藝春秋)、『宮大工と多くの人々の名工』(文藝春秋)、『不揃いの木を組む』(文藝春秋)、共著に『木のいのちまのころ 他』(新潮文庫)等がある。

2023年
5月21日(日)
13:30 開演 (13:00 開場)
名寄市民文化センター
EN-RAY ホール 入場 無料
(名寄中街13条南4丁目) ※ 席に限りがございますので、当日入場の際は整理券をお願いいたします。

- 主催: 国際ロータリー 第2500地区 第2分区分区
- 後援: 名寄市、名寄市教育委員会、名寄職工舎、名寄商工会議所、北見新聞会館、北海道新聞名寄支社、名寄新聞、北都新聞、エフエムによる
- スポンサー: 名寄ロータリークラブ
- お問い合わせ先: 名寄ロータリークラブ事務局 名寄職工舎事務所 01656-3-3155 (名寄市東1条南7丁目)